

日常生活で学ぶ！ 歩くときのルール



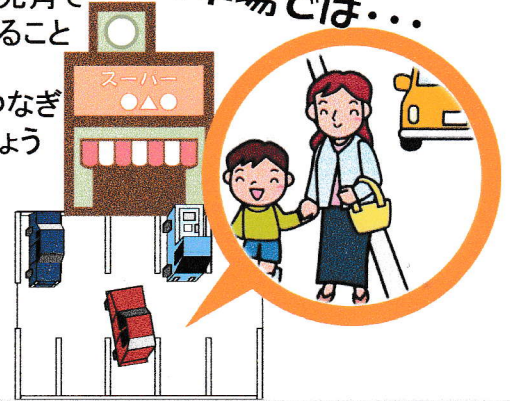
手をつないだら
出発の合図！



お子さんにひとり歩きをさせてはいけません
道路を歩く時は必ずお子さんと手をつなぎ、保護者が車道側を歩きましょう

駐車場では...

小さなお子さんは車の死角で運転手から見落とされることがあります
駐車場では必ず手をつなぎ家族で離れず歩きましょう



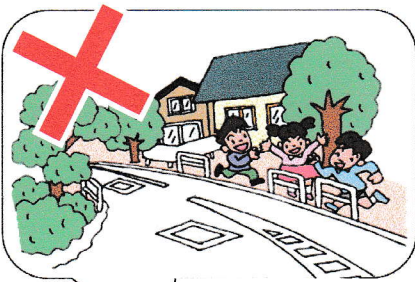
道路を
渡る時は...

「右見て！左見て！」だけでは理解ができません
お子さんに目線を合わせて身振りや分かりやすい言葉を使って教えましょう

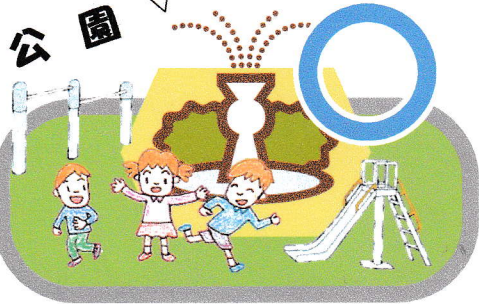


危険性のある
場所では...

駐車場や脇道から「車が出てくるかもしれない」「止まって待とう」など何が危ないか？
どうしたらいいか？
を教えながら歩きましょう



道路や駐車場で遊ばせてはいけません！
公園や広場など車がない安全な場所で遊ばせましょう



家族全員でルールを
守りましょう！

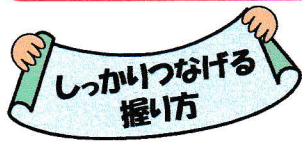
子は親の鏡！
周りの大人が自ら交通ルールを守り、お子さんに手本を示しましょう



日常生活（近所への買い物・友人宅への訪問等）には、お子さんが歩いて学ぶチャンスがあふれています。歩く機会を意識的に増やして、交通ルールを教えましょう。あなたの日ごろの声掛けがお子さんの安全につながります！

チャンスを逃さないで！！

日常生活（近所への買い物・友人宅への訪問等）には、お子さんが歩いて学ぶチャンスがあふれています。歩く機会を意識的に増やして、交通ルールを教えましょう。あなたの日ごろの声掛けがお子さんの安全につながります！



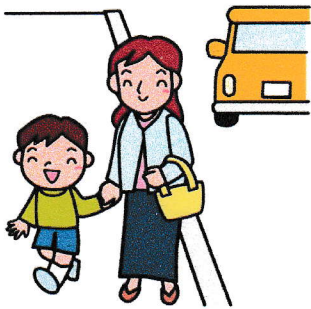
どんなふうに 教えようかしら??



「右見て！左見て！」だけでは理解ができません
お子さんに目線を合わせて身振りや分かりやすい言葉を使って教えましょう



必ず手をつないで！！



お子さんにひとり歩きをさせてはいけません
道路を歩く時は必ずお子さんと手をつなぎ、保護者が車道側を歩きましょう



子は親の鏡じゃ！
周りの大人が、自ら交通ルールを守り、子供の手本にならなきゃな！

どうやって 傘をさしたらいいの？



前にさすと・・・
前方が見えません



肩にかけてさすと・・・
後方が見えません



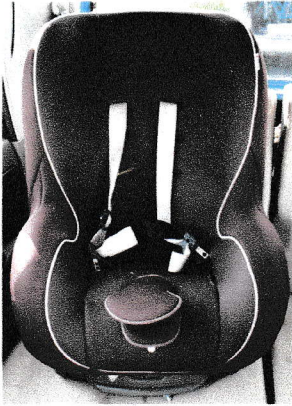
真上にさすと・・・
周りがよく見えます

さるびあ



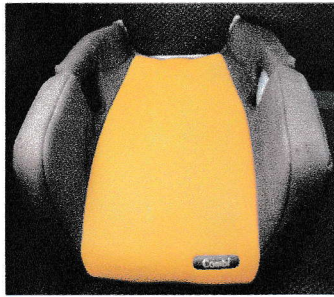
サルビアの花言葉は「家族愛」
子どもを愛する家族の気持ちが、交通事故の危険からお子さんを守ります。
『さるびあ』は、家族でご覧になり、日頃の交通安全に役立てていただくための情報紙です。

<チャイルドシート>



- 使用目安 ●
- 1~4歳くらい
- 身長100cm以下
- 体重9~18kg前後

<ジュニアシート>



- 使用目安 ●
- 4~10歳くらい
- 身長135cm以下
- 体重15~36kg前後

安全チェック👉

- 子供の体に合っていますか？
- 肩ハーネス・腰ベルトは緩んでいませんか？
定期的にチェックを...
- 肩ベルトが首に掛かってませんか？

安全にシートベルトが使用できるまでは
チャイルドシート等を使用しましょう。

6歳が過ぎても 体格に合わせて、
チャイルド・ジュニアシート
は必要です。

こんな乗り方していませんか？

ちょっとそこまでだから...



すぐに降りたいから...

幼稚園に行くから...



どんな状況でも、
正しく着用しなければ
意味がありません



子供の命を守るのは
保護者のあなたです！！